

勸業開始の事 評議會費を整理方法考の評議決中下

七井三支部茶話会 全支部地工場より別項の如く債銀債上を以て

要亦大半を賡徹したる以上 廿七日迄は時より全支部分兩工場茶話会

十餘名の茶話会を本部是間催す 会中本部支部の近況を以て

及工場支部組合の契約締結方針等につき有益なる協議あり

契約締結の決りなき荒谷三事は一任する事は決し敢て

争議

衆支部 東嶽三岐律所 函館組合衆支部 廿日 去月廿日衆地

土岐律所衆支部に對し 函料三割値上の要求を為したるが懐疑

業組合は極めず不誠實なる態度を以て拒絶したるを 本月一日より

争議となり 函工全欠四万余は 退職し 稻米又も付任了決議を

為すに去りたる以上 三日本部より 荒谷三事 武馬理事 合地と急

行の致めし焼付業組合全欠と支拂したる結果 債銀は工月工日より

三割五割値上げとなり 其他 十時間制度 最低賃銀制度

(最低二角) 解雇手元 換宮贖 休日 時間外休業等の

雇傭契約全般に諸君異完全力を相互的団体契約の成立を以て

に對し 急事解決 吾等より一而復業一也 其後高平井果考

一三の工場主任を左右にして以て新契約を有るを望まざらん

と一 遂に協議の儘に衆支部を解散し 責任を回避ス

とすに於て 二十七日の議案ありては 大勢の異議あり

時今支部組合の困難は 強固にして 献金規約決議等

を遵守し 善之積弊を削ぐ 實を茶子んと協同一致して努力

力する ありは 諸君も 之を 望む

見 此の察たる(陸)結り成果を 99